

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
 企画 イースタンコミュニケーションズ
 印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
 八女市祈禱院563 〒834-0025
 HP:www.dcity-yame.com
 E-mail higashikeitei@tea.ocn.ne.jp

クラッシーのバックナンバー(2010.1.1号より)がインターネットでご覧になれます。
 「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

8 AUG

	日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	4	5
9	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30				

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 8月5日・19日 黒木町ふじの里 8月5日・19日 上陽町地域福祉センター 8月12日・26日 立花町かがやき 8月12日・26日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 8月14日 黒木町ふじの里 8月21日 上陽町地域福祉センター 8月28日	司法書士相談 黒木町ふじの里 8月14日 八女市社会福祉会館 8月21日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日/総合福祉センター	くるぎふるさと日曜日 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 ○読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時~ ○赤ちゃん読聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午前11時~ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時~			1 6月17日 仏滅	
2 18日 大安	3 19日 赤口 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	4 20日 先勝	5 21日 友引	6 22日 先負 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 050-3383-5502	7 23日 仏滅 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	8 24日 大安 筑後市平和事業 「水澤心吾の一人芝居」 (19:00~・サザンクス筑後)
9 25日 赤口 八女軽トラ市9:00~12:00 (八女観光物産館駐車場) 筑後市平和事業 「映画上映会」 (13:30~・19:00~・サンコア)	10 26日 先勝	11 27日 友引	12 28日 先負 なんでも人権相談所 (筑後市中央公民館) (立花市民センター)	13 9日 仏滅	14 7月1日 先勝 なんでも人権相談所 (地域交流センター) 久富観音堂盆綱曳き (久富地区)	15 2日 友引
16 3日 先負 大箆痩せ仏様御日 (八女市大箆行政区)	17 4日 仏滅 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	18 5日 大安	19 6日 赤口	20 7日 先勝 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 050-3383-5502 なんでも人権相談所 (広川町はなやぎの里)	21 8日 友引 定例法律相談会(要予約) 10:00~12:00 (八女商工会議所) ☎ 22-5161 レディース法律相談 (17:30~・サンコア)	22 9日 先負 人生史サークル黄檭の会 (福祉会館)
23 10日 仏滅 奥八女・上陽町早朝ウォーク (八女歩こう会) 八女軽トラ市9:00~12:00 (八女観光物産館駐車場)	24 11日 大安	25 12日 赤口 無料弁護士法律相談 13:30~(八女民主商工会) 要予約 ☎ 24-2727	26 13日 先勝 お風呂の日(特典あります) (グリーンピア八女)(公園の宿) (温泉館きらら)(べんがら村)	27 14日 友引	28 15日 先負	29 16日 仏滅
30 満月 大安 戦後70周年記念事業 「平和のつどい」 (2:00~・おりなす八女)	31 18日 赤口 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	水田天満宮千燈明大祭 (17:00~・水田天満宮)				

真夏の太陽。八月十五日。あの戦争終結、敗戦の日より七十年の平和の日々が流れた今、▼ありありと蘇るのは、学徒動員時代、軍国少年一途の教育、炎天下、太刀洗飛行場B29爆弾投下の穴埋め作業、モッコかつぎ、車力をひき、空腹に耐え汗を流した日々。あの日は不意に一泊帰省許可、正午、天皇自らの玉音放送の知らせ。青年学校に一台のラジオを囲み、隣近所の人々、傾聴。木箱の真空管ラジオ。校長先生がときどき箱を叩きようやく聴きとれた陛下の声。「朕ハ時運ノ趨ク所堪ヘ難キヲ堪ヘ忍ビ難キヲ忍ビ以テ万世ノ為ニ太平ヲ開カムト欲ス」。傾聴のオツさん、オバちゃん、それぞれの見解。ソ連の参戦。負けなようにガンバレと天皇の激励。「いや、日本軍降伏。負けたつにちがわん」受けとめ多々▼やがてポツダム宣言受諾、敗戦と知る。▼燈火管制解除。B29空襲を恐れ、電燈を包んだ黒布をはずしての明るい茶の間での夕食。▼苛酷なビルマ戦場体験の詩人丸山豊先生、常々説かれたのが、「日常性」「凡庸に生きる」平和な暮らし。だが、今日の新聞は『安保法案衆院通過』と大きな見出しの活字。この可否はこれから七十年後に歴史的な評価、判定が出来ます。若い世代は如何に読みますか。

天宮ふんぷり 129
 あの夏の日より70年
 詩人 椎窓 猛